

# IANA監督権限移管に関する動向

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター  
インターネット推進部・IP事業部  
奥谷泉

# ふたつの流れ

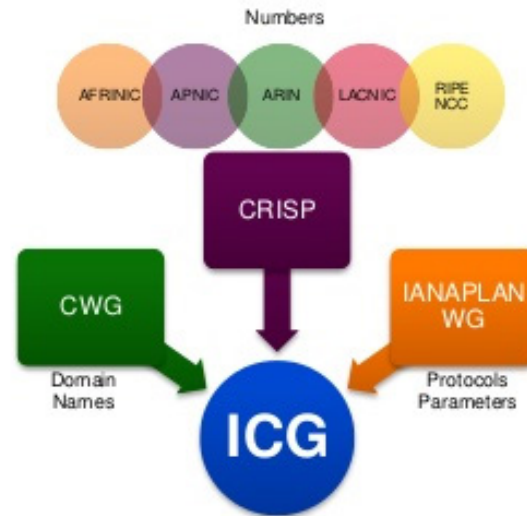
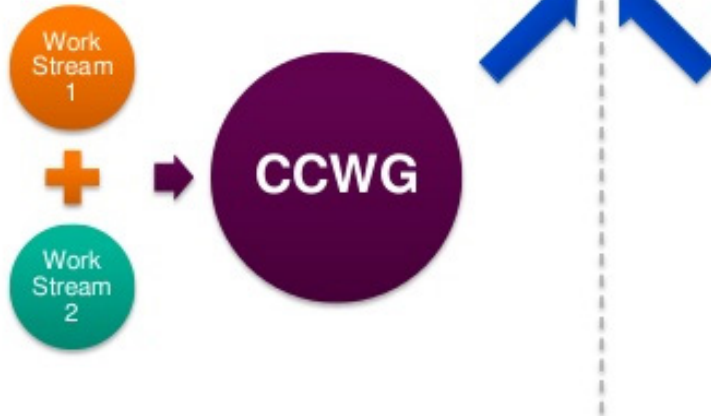


ICANN説明責任強化

Accountability Stream

IANA機能の監督権限の移管

Transition Stream



# IANA機能監督権限移管と ICANN説明責任の関係性

- **米国NTIAがIANA機能監督権限移管の移行を2014年3月に発表、IANA機能の安定的な運用を含めた諸条件を提示**
- **NTIAは監督権限移管提案と同時にICANN説明責任強化に向けた提案の提出を要請**
  - IANA機能の安定的な運用のためには、その運営母体のICANNが、NTIAの監督権限移管後も十分に説明責任を果たすことを示す
  - 両方が揃わないと移管提案の検討は進まない

# 何に注視するべきか

---

- **プロセス**

- 大きな枠組みへのインターネットガバナンスへの影響：ボトムアップによる連携・課題に対応する提案策定は可能であることを示す

- **IANA機能の監督権限移管**

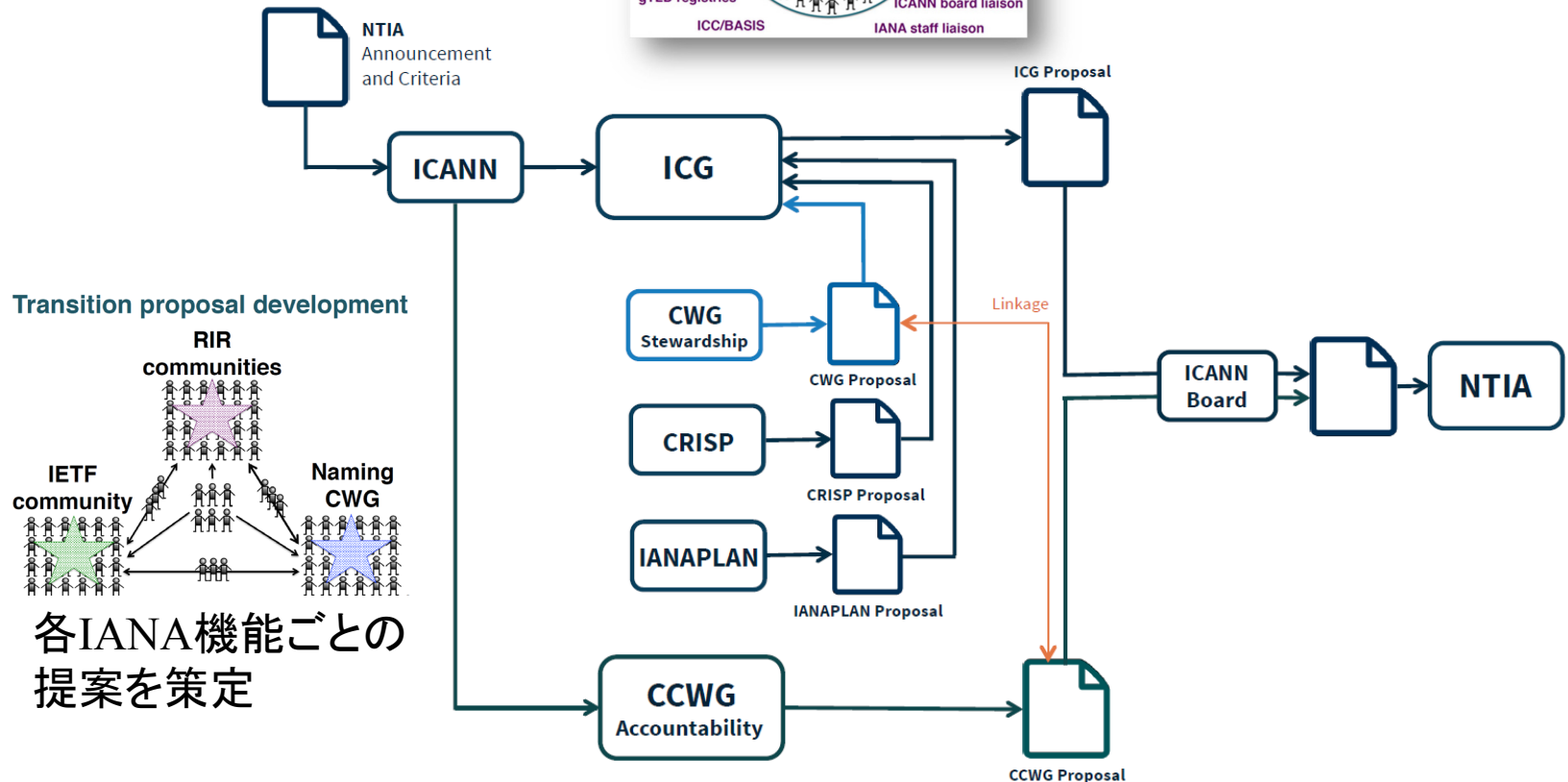
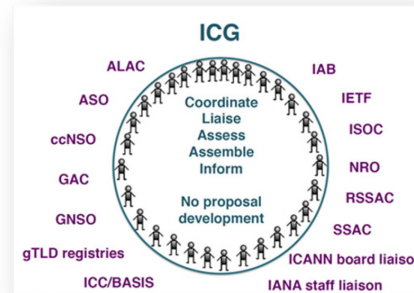
- 移管後もIANAの安定的な運用の継続される
- 特定の国・組織に偏った監督ではない
- 専門性をもったコミュニティによる関わり

- **ICANN説明責任の強化**

- ICANNの安定的な運営に影響を及ぼさない
- 特定のSO/ACの影響力を増さない
- 名前機能で必要とする説明責任強化の実現

# 全体プロセス

方針決定・  
進捗管理・  
提案の統合

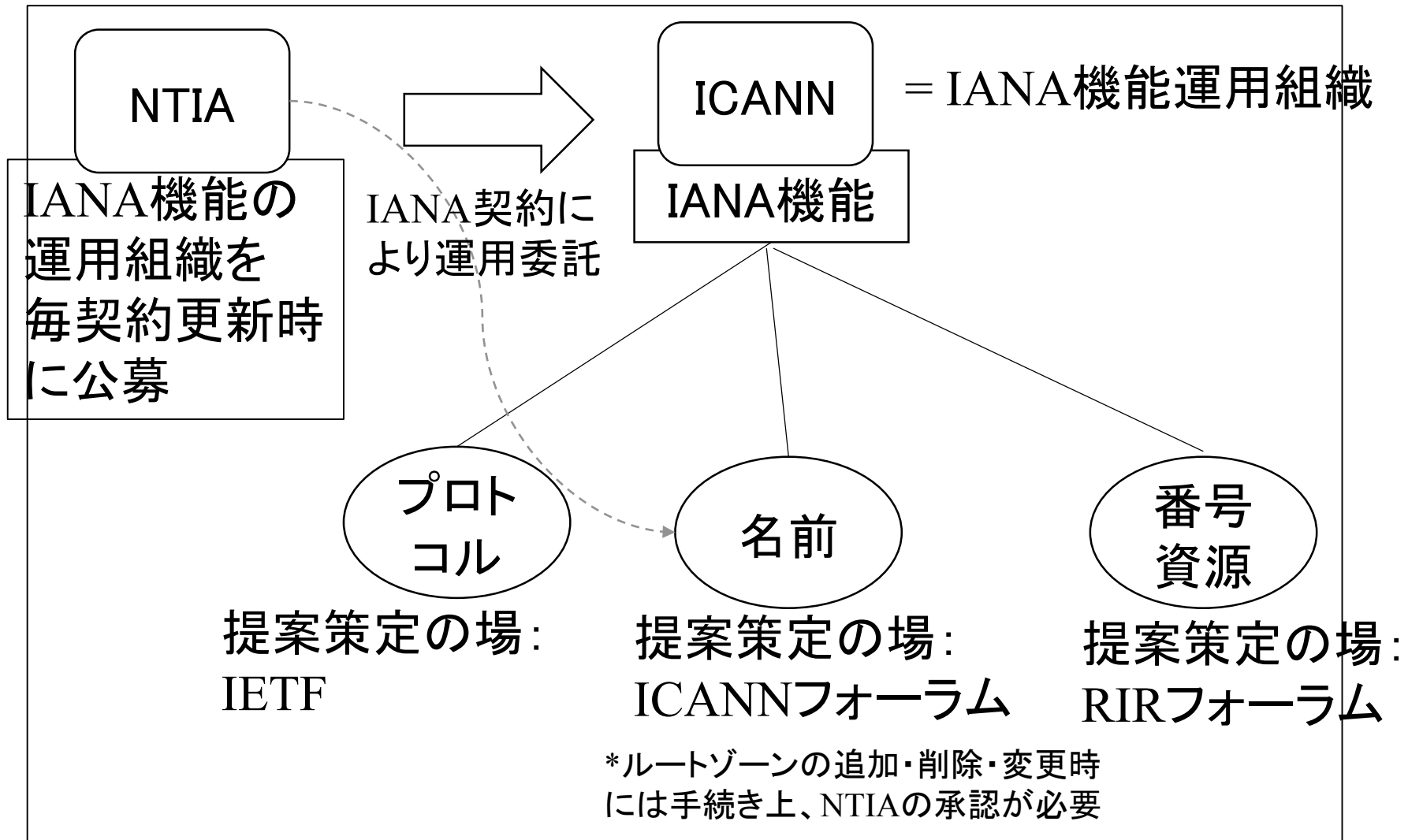


各IANA機能ごとの  
提案を策定

# これまでの移管提案策定プロセス

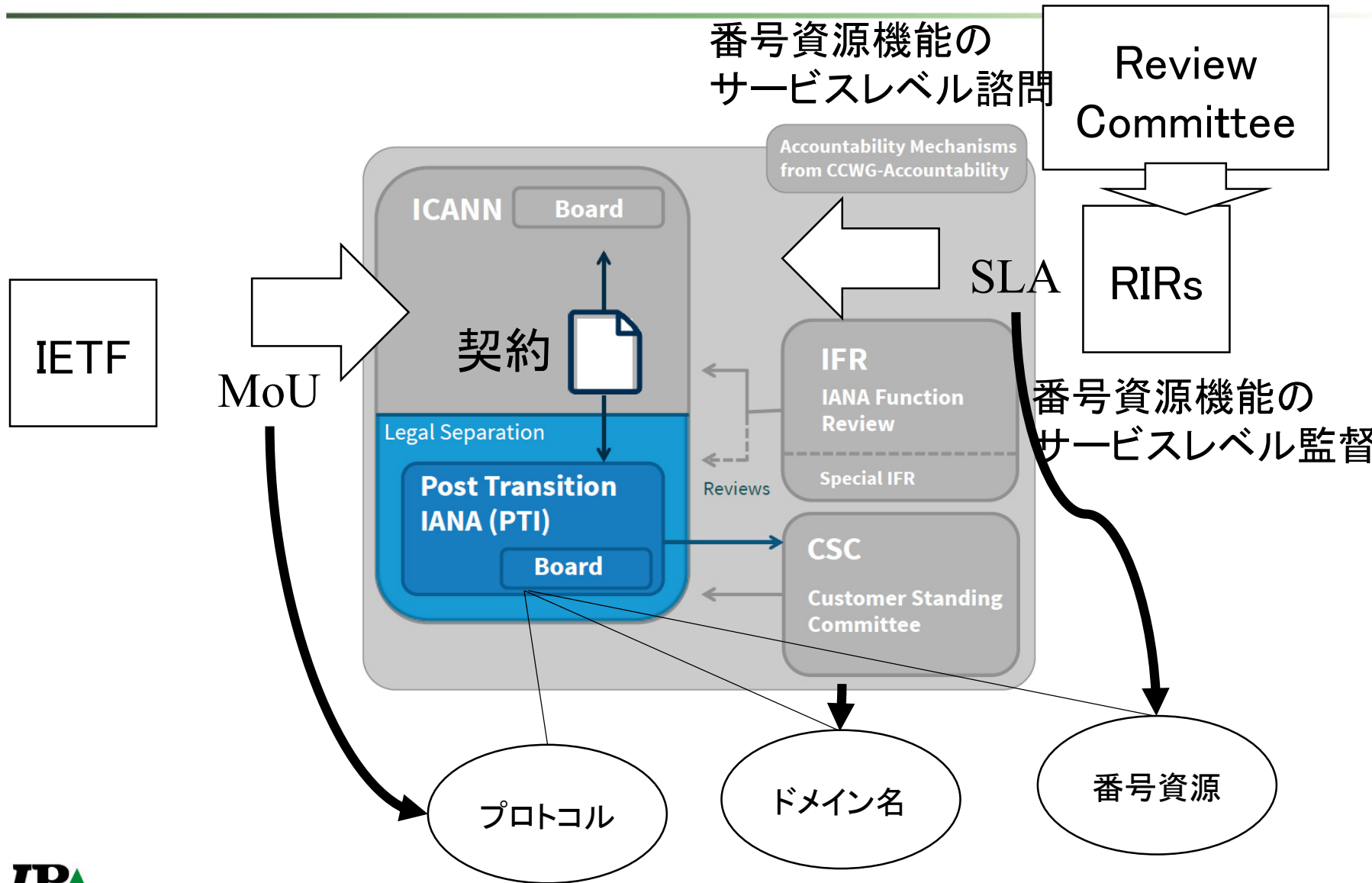
- 2014**
  - NTIAが移管意向を発表(3月14日)
  - ICG(IANA Stewardship Coordination Group)組成 (7月)
  - ICGが提案募集を発表 (9月8日)
    - 3資源コミュニティ (ドメイン名、番号資源、プロトコルパラメータ) に各資源に関する提案を依頼
- 2015**
  - ICGの提案締め切り (1月15日)
    - プロトコルパラメータ・番号資源は期限内に提出
    - ドメイン名に関する提案提出(2015年6月)
  - ICGが3資源の統合提案を完了 (10月29日)
    - <https://www.ianacg.org/icg-completes-its-work-and-awaits-conclusion-of-ccwg-on-enhancing-icann-accountability/>
  - CCWGが提案第三版発表、一般意見募集終了(12/21)
    - 現在ICANN理事会含めた意見反映中：
  - NTIAが、IANA契約の更新を1年延長
    - 2015年9月→2016年9月 (提案の施行完了含む)

# IANA機能とNTIAの役割





# 提案後のIANA機能と各関係者

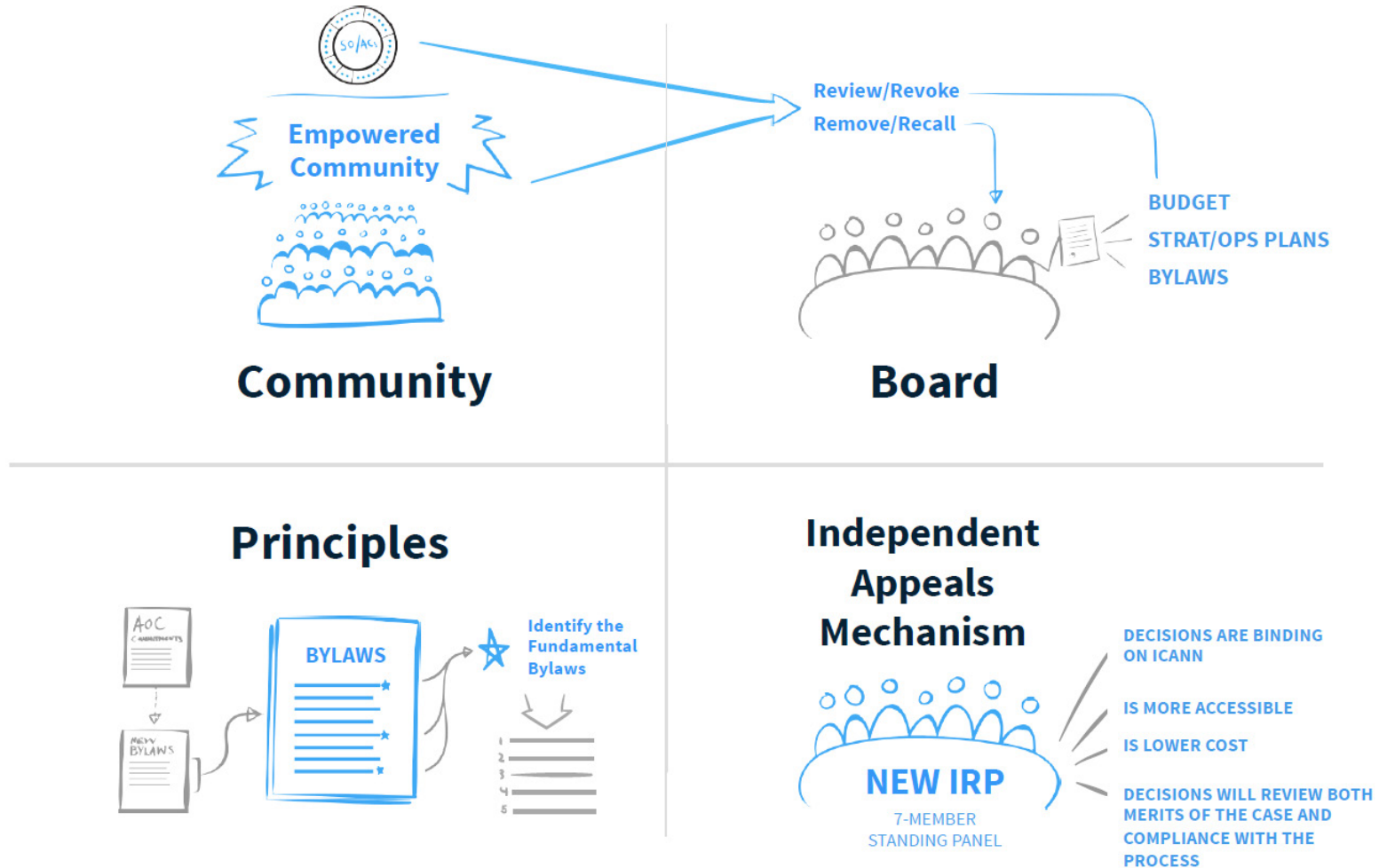




# 提案の特筆点

- ICANNの子会社PTIを新設し、IANA機能の運用を委託：ポリシー策定(ICANN)とIANA機能の運用(PTI)組織を分ける
- いずれの機能においても、標準化/ポリシー策定に関わっているコミュニティおよび組織が各機能の監督を担う構造となる
- ルートゾーン更新の承認機能はなくす
  - NTIAの承認を抜いたシステム・業務対応が必要
- Versignが今後もゾーンファイル管理を担う
  - NTIAの監督権限移管に伴い、新たにICANN-Versign間の契約締結が必要
- NTIA→Versignの関係がなくなるため

# ICANN説明責任強化：強化の要素



# ICANN説明責任の向上の提案概要

## 1. ICANNの説明責任に関わる責務の確認(AoC)の定款への反映

- 現状を変更するものではなく、既存のAoCの反映および使命および基本的価値観明確化につながる

## 2. 基本的定款の導入

- ICANN基本的価値観・意思決定の核となるものを反映し、変更にはコミュニティの承認を求めることでより高い閾値を設定

## 3. 理事会決定への審議・再考プロセス見直し

## 4. 理事会へのコミュニティの権限強化

- 米国カリフォルニア州法に基づきこれらの権限を担保
- 既存の支援組織/諮問委員会の仕組みを基にこれらに代表者(Designators)の権限を付与

# 理事会へのコミュニティ権限強化

- **強化対象の権限**
  - i. 理事会全体の解任
  - ii. 個々の理事の解任
  - iii. 定款変更の承認/棄却
  - iv. 予算および戦略/運用計画の棄却
- **既存のSO/ASベースでの会員制度の提案新たな仕組みを設立するものではない**
- **組織の安定性を重視し、コミュニティの権限行使には高い閾値が設定されている**
- **これらの権限を駆使する前にコミュニティフォーラムにて議論**

# ICANNの説明責任強化の進捗

- **第三版への意見募集終了後、最終提案策定・ICANN理事会への提出(1/22)を予定していたが難航**
- **ICANN理事会より想定以上に内容変更を求める意見を提出(12点の提案)**
  - 各課題の検討ステータス
  - <https://community.icann.org/display/acctcrosscomm/Final+Report>
  - 現在の争点
    - ICANNの役割と活動範囲
      - 人権と消費者保護に関わるICANNの役割の定款への反映
    - GAC勧告への理事会の対応の定款における記述
    - 個々の理事退任を求める際の法的な保護

# Phase 1

Community Proposal

# Phase 2

NTIA Review & Evaluation

# Phase 3

Transfer of Stewardship

Multistakeholder Community Delivers

ICG Proposal



4-5 Months



Final Sign Off

CCWG-Accountability Proposal

60-90 days

NTIA Review Process

30 L-days\*

Congressional Review

Finalize Implementation



ICG Proposal and CCWG-Accountability WS1 Operationalization

Bylaw Changes Drafted

Bylaw Changes Adopted

Accountability WS2 Proposal Process

現在 Phase 1

ICANN 54

\*L-days: Legislative Days

ICANN 56

# 米国政府関連の対応

- **政府関係者によるヒヤリング**
  - State of the Net Conference(2015年1月)
  - Government Accountability Office(GAO)による調査報告書(2015年6月公開)
  - 公聴会×3回：ICANN CEO、NTIA長官等が証言
    - 2015年2月(通商・科学・交通委員会：Preserving the Multistakeholder Model of Internet Governance)、
    - 2015年5月(下院法務委員会)、
    - 2015年7月(通信科学議会小委員会：Internet Governance Progress After ICANN 53)
- **IANA機能の監督権限移管に関する予算の凍結**
  - [http://www.circleid.com/posts/20151216\\_fy16\\_approp\\_act\\_extends\\_iana\\_transition\\_freeze\\_without\\_dotcom\\_act/](http://www.circleid.com/posts/20151216_fy16_approp_act_extends_iana_transition_freeze_without_dotcom_act/)